

学会参加奨励金報告書

学籍番号：R23-013

名前：大池昴瑠

学会名：日本核医学会学術総会

開催場所：京都市勧業館 みやこめっせ

開催期間：2025年11月13日（木）～15日（土）

発表セッション名：なし

発表形態：なし

発表日時：なし

1. 発表の概要

聴講のみの参加のため省略する

2. 質疑応答内容 他

聴講のみの参加のため省略する

3. 関連発表の内容

聴講のみの参加のため省略する

4. 学会参加・発表の感想

※①800～1,200文字以上

②参加のみの場合は、400字～500字

会長・大会長 座談会 マンガで伝える (functional manga の力) を聴講した。本発表では、機能マンガ (Functional manga) が「読者が意図を意識することなく自然に作品を楽しめること」を前提としている点が紹介され、専門外のスタッフが専門領域を正しく表現するために尽力していることに強く関心を抱いた。高度で説明の難しい分野を、一般の読者に誤解なく伝えることは相当な挑戦であり、そのための表現方法を模索する制作チームの姿勢に深く感銘を受けた。現在、核医学は診断や治療において大きな転換点を迎えており、市民に正しく理解してもらうことが今後ますます重要になると感じた。また、「ラジエーションハウス」の制作チームと学会長らとの座談会を通して、専門家だけでは見えない視点や、一般の人に届くための工夫を共有する意義を強く実感した。学生として、医療の発展には技術だけでなく「伝える力」が不可欠であることを改めて認識させられ、今後の学びにも活かしたいと感じる内容であった。

6. 現地参加がわかる写真(4枚)

